

西部環境保全センター地元説明会 議事録

No.1

工事名	【生環-工H30-2】横手市環境保全センター解体工事		
打合せ日時	令和1年8月20日(火)		18時00分～18時40分
出席者	市民福祉部 生活環境課 東海林 宗徳 課長 高田 寛之 係長 大庭 誠 主査 栗谷 淳一 専門員 高橋 敦史 主席業務員 (株)日本環境工学設計事務所 片桐 徳秋 主幹 鴻池組・伊藤建設工業・横手建設JV 末吉 成人 花田 一成 渡部 保則 高橋 康裕 大森町猿田坊ヶ沢地区的住民の皆さん 2名		打合せ場所等 横手市役所 大森地域局 2階
	区分	打合せ事項	回答内容
1	開会(司会:高田係長)		
2	挨拶(東海林課長)		
3	出席者紹介(横手市役所、日環工、JV)		
4	工事概要説明 (JV末吉より資料にて説明)		
5	質疑応答		
6	その他		
7	閉会(司会:高田係長)		
	○質疑応答		
地区住民	a ダイオキシンとはそもそもどの様な物ですか	a ダイオキシンは物を焼却した際に発生する	
	か。また吸引、付着した場合に人体にどの様な影響がありますか。	JV 煙の様な物質です。煙突や焼却設備に付着しているので高圧洗浄機を用いて洗い流します。	
			現在のところダイオキシンが原因とされる症例は確認されていません。日常生活においても身近にダイオキシンが浮遊している場合がありますが、焼却施設に比較すると微細な量です。アスベスト程の実証結果がある訳ではありませんが、有害物質である事に変わりはありません。
		横手市	焼却施設の解体においては、国の指針が定められているのでルールに沿って手順に従い作業を行います。
地区住民	b ダイオキシンを高圧洗浄するそうですが、	b 洗浄水は回収し、水処理プラントでろ過し	
	洗浄水が地下浸透する恐れはありませんか。	JV た上で繰り返し再利用します。最終的に残った水は、産業廃棄物として処分します。	
			また、除染区域を防水シート等で養生するので、外部に漏洩する心配はありません。

